

人民元週間レポート

2026年1月9日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

MIZUHO

瑞穗银行

【人民元為替概況】

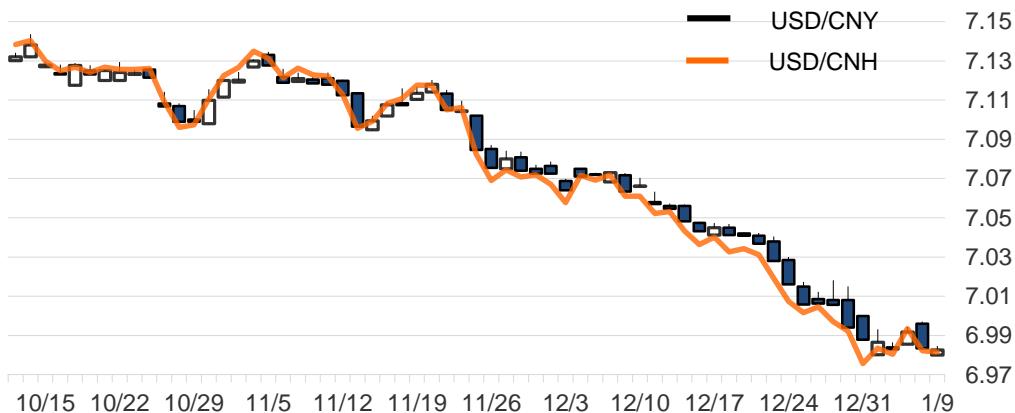
回顧: USDCNY6.98付近での底堅さが確認される展開

- ドル人民元(USDCNY)は5日、6.98付近でオープン。ベネズエラ関連報道を受けて地政学リスクが高まるも、リスクオフムードとはならず、為替相場への影響は限定的。終盤にかけて6.99台を回復も上昇の勢いは続かず。6日には6.98割れ水準まで弱含む場面もみられたが、同水準では底堅さをみせ反発。7日は6.99台を挟んでの揉み合い推移となった後、8日は前日クローズ対比元安の6.99台後半でオープン。寄り付き直後にはドルが買われ、週高値6.9968をつけるも、その後はドル売り優勢の展開。9日正午時点、6.97台後半にて推移している。
- 円人民元(JPYCNY)は5日、4.465でオープン。日経平均の力強い値動きがサポートとなり円買いが進行し4.47台まで上昇。6日-7日は、円買いも一巡。4.46-4.47付近でのレンジ推移。週末に米12月雇用統計の公表を控え様子見ムードが台頭し4.47を上抜けることはできず、上値の重い展開。8日に公表された堅調な米雇用関連指標を背景としたドル買いを受け、ドル円は一時157円台を回復。円売りの動きを受け、一時4.45を割り込む場面もみられた。

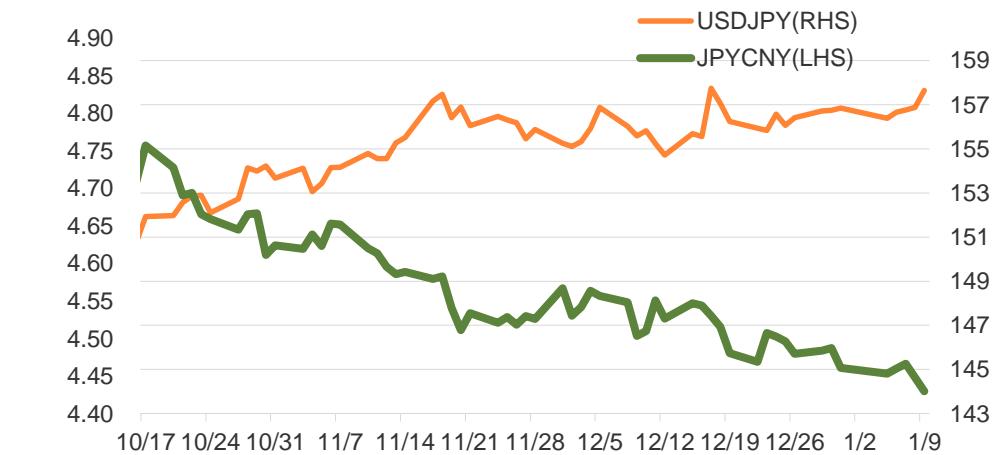
見通し: 米経済指標の内容次第では、一段の元高進行の可能性も

- 本日(9日)公表予定の米12月雇用統計は、市場予想では非農業部門雇用者数・失業率ともに前月対比で小幅な改善が見込まれている。ただ米労働市場減速への警戒感は根強く、予想対比悪化した際にはドル安が進行する可能性には留意しておきたい。また、13日に米CPI、14日に米PPI等の重要経済指標公表が予定されており、結果に振らされてボラティリティが上昇する展開には警戒したい。
- USDCNYについては今週6.98付近では底堅さがみられる展開となった。引き続き下値は限定的と予想するが、公表される米指標にて、米経済の悪化が示唆される内容となった際には、一段と人民元高ドル安が進行する可能性もあり留意が必要。合わせて、14日には中国貿易統計が公表予定。関税関連ヘッドラインへの注目度は低下しており、材料視される可能性は低いものの、中国貿易相手国や貿易フローに変化が生じているかにも注目したい。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



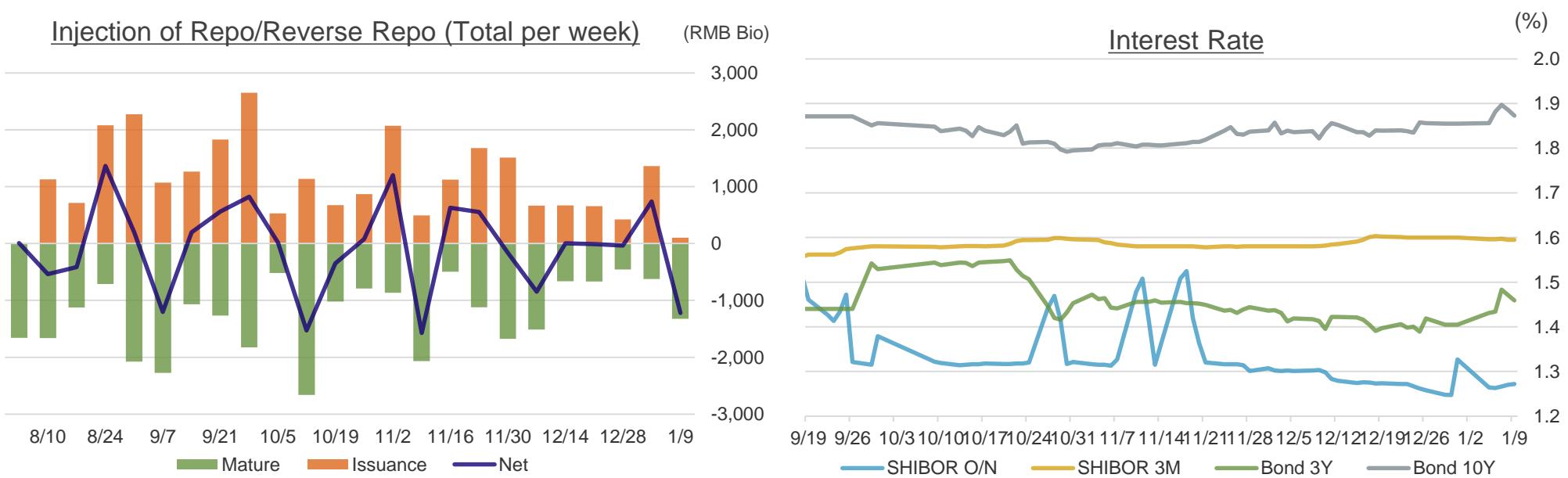
【人民元金利概況】

回顧: 年末を越え、短期マネー金利は低下

- PBOCは7日物リバースレポにより4日以降で合計1,387億元の資金供給を実施。7日物、14日物リバースレポの満期到来分とネットで1兆6,550億元の資金吸収となった。また、8日、アウトライトリバースレポによる3M1兆1,000億元の資金供給オペの実施を公表。(今月の3M満期分と同額の供給)
- 短期資金市場は、年末を越え2週間以内のゾーンで大きく金利低下。SHIBOR 1Wは足許1.42%台で推移。
- 債券市場は、中国株式市場の堅調推移等を横目に中長期ゾーン主導で金利上昇。

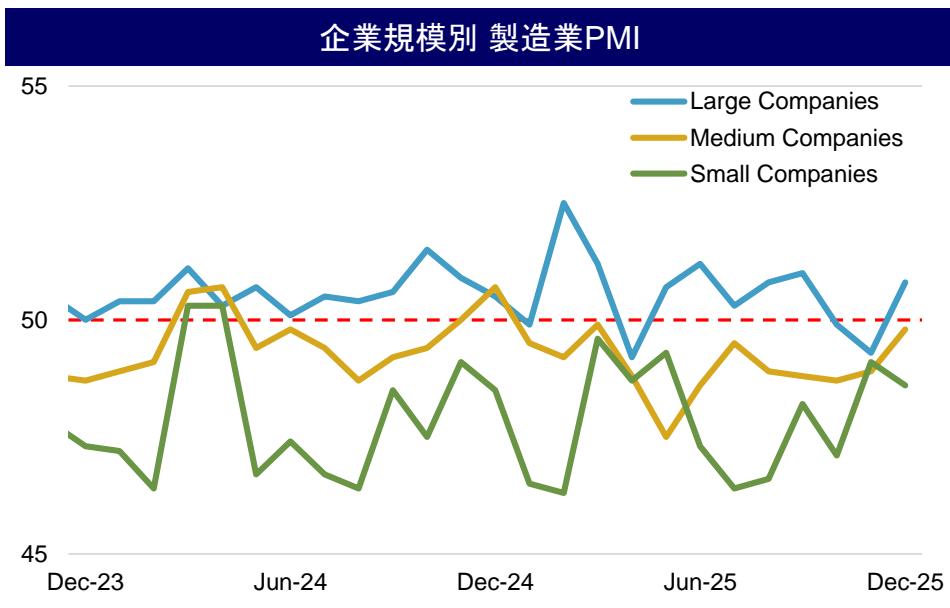
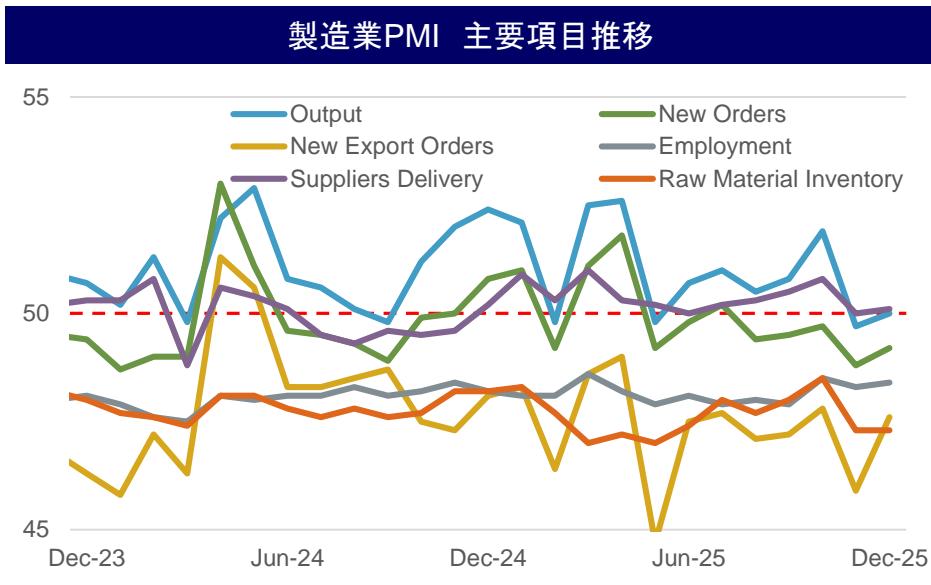
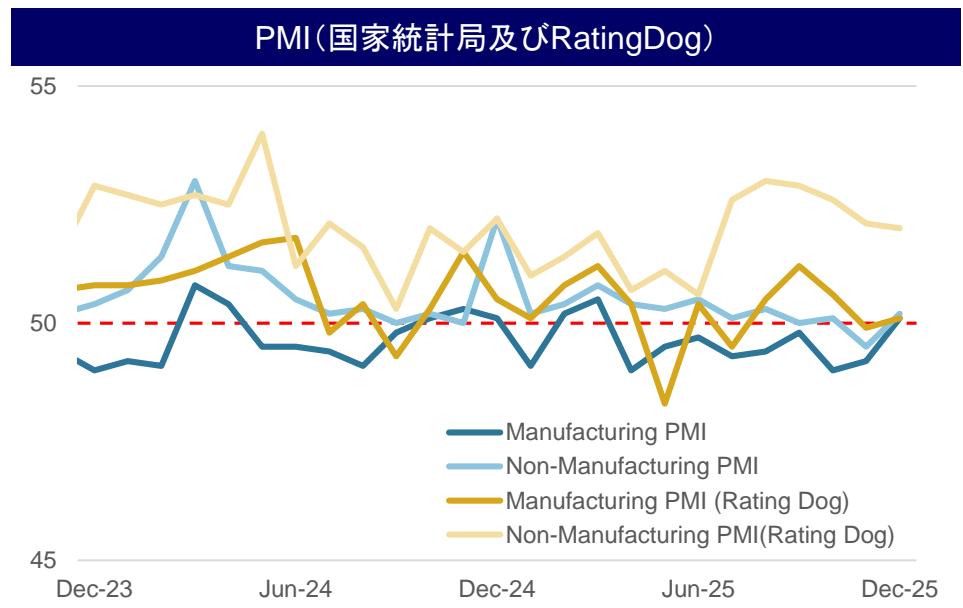
見通し: 金融緩和観測の高まりを背景とした金利動向に注目

- 短期資金市場は、税期が近づき一時的に資金調達ニーズが高まる展開には留意が必要であるものの、足元の流動性が潤沢な環境は継続すると予想する。12月に開催された中央経済工作会议で預金準備率・政策金利引下げを含む柔軟な金融政策を展開することが示されて以降、金融緩和期待が高まっており、金利は引き続き低利安定推移をメインシナリオとしたい。



【TOPICS】中国 12月PMIが公表

- 12月31日、中国国家統計局は12月PMIを発表。製造業PMIは50.1(予想:49.2、前回:49.2)と、9ヶ月ぶりに好不況の分かれ目となる50を上回った。また同日に公表された民間指標であるRatingDog(旧財新)製造業PMIも50.1(予想:49.8、前回:49.9)と、前月より上昇。
- 生産と内需の拡大に支えられ、新規受注、生産、輸出向け新規受注などはいずれも前月を上回る内容。外需関連指標の新規輸出受注も49.0と節目割れも前月(47.6)から上昇しており、米国との貿易戦争が一時休戦となつたことを受け、景況感が改善に向かっていることが示唆される。
- 非製造業PMIは50.2(予想:49.6、前回:49.5)となった。項目別にみると、建設業PMI52.8と前月(49.5)より急回復する一方、サービス業PMIは49.7と小幅上昇にとどまった。



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
1/5	6.9802	6.9929	6.9770	6.9806	7.0230
1/6	6.9840	6.9863	6.9784	6.9813	7.0173
1/7	6.9855	6.9941	6.9834	6.9912	7.0187
1/8	6.9960	6.9968	6.9800	6.9807	7.0197
1/9	6.9800	6.9844	6.9780	6.9821	7.0128

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
1/5	6.9716	6.9918	6.9696	6.9835	6.9760
1/6	6.9835	6.9850	6.9739	6.9805	6.9791
1/7	6.9805	6.9936	6.9787	6.9935	6.9845
1/8	6.9935	6.9959	6.9786	6.9822	6.9859
1/9	6.9822	6.9832	6.9757	6.9815	6.9775

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	6.9802	6.9968	6.9770	6.9821
100JPY/CNY	4.4465	4.4703	4.4299	4.4299
EUR/CNY	8.1718	8.1963	8.1271	8.1340
HKD/CNY	0.89583	0.89836	0.89540	0.89588
GBP/CNY	9.3848	9.4668	9.3653	9.3653

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	156.79	157.67	156.12	156.87
EUR/USD	1.1724	1.1743	1.1640	1.1660
EUR/JPY	183.93	184.06	182.64	182.91
GBP/USD	1.3474	1.3568	1.3412	1.3439
AUD/USD	0.6691	0.6767	0.6663	0.6699

【SHIBOR FIXING(%)】

	1/5	LOW	HIGH	1/9
ON	1.2640	1.2630	~	1.2720
1M	1.5740	1.5570	~	1.5740
3M	1.5960	1.5950	~	1.5970
6M	1.6170	1.6170	~	1.6190
1Y	1.6480	1.6460	~	1.6490

(Bloomberg)

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- ・当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- ・当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ・ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- ・投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。
- ・また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- ・本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：

みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO

瑞穂銀行